



事業実績シート（研修及び調査・研究）

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算					
事業費（円）				117,420					
（財源内訳）	国庫支出金								
	県支出金								
	地方債								
	その他								
	市町振興共同事業助成金			78,279					
	一般財源			39,141					
目標・目的指標	指標名		指標設定の考え方		単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	市町村職員中央研修所への派遣職員数	市町村職員中央研修所への派遣職員数 年間2人		人	目標	1	0	2
						実績	2	0	2
					目標達成率（%）		200	0	100
	②					目標			
						実績			
目標達成率（%）									

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 実施することによるメリット
	<p>(内容、程度等)</p> <p>当該研修所への特別職の派遣により、専門性の高い知識・技術の習得及び他自治体の特別職との交流による最先端の政策情報の収集、全国的なネットワークの形成の場を確保することが可能となり、特別職の資質向上及び政策形成の一助となる機会として大きく寄与するものとする。</p>

## 事業実績シート（研修及び調査・研究）

### 4 有効性の点検、実現性の点検

有効性の点検	(1) 目標（目的）指標の達成状況	
	<input checked="" type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標を下回った	
(2) 実施前、想定していた目標・目的が達成できた理由またはできなかった理由		
実現性の点検	(1) 事業への反映	(具体的内容)
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できる <input type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「市町村長特別セミナー」について、自治体経営や防災に関するの地域社会の諸課題や地域ニーズに的確に対応した自治体経営に反映できる。</li> </ul>
	(2) 公共性の評価	(具体的内容)
	本研修及び調査・研究を通じて <input type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できる <input checked="" type="checkbox"/> 住民へ利益を将来的に還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できない	全国的に災害が多発する中、災害時における対応や災害に対する備えなど住民が安心して暮らせるための知識を得ることができ、今後の防災行政に生かすことができる。

### 5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了（完了）	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> 目標・目的未達成	<input type="checkbox"/> 目標・目的達成	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		
実施予定時期					
実現性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業へ反映	<input type="checkbox"/> 事業に反映できない	<input type="checkbox"/> その他		
実施予定時期					
具体的内容	市町村中央研修所への職員派遣については、毎年度派遣しているものではないが、限られた予算の中で目的に応じた高度な専門的な研修の受講機会を得られるよう、開催される研修科目を考慮し、随時職員を派遣する。				